

平成 28 年度 事業計画及び予算について

I. 事業計画

《基本方針》

公益法人として設立趣旨に即し、健康づくり、介護予防の中核的な施設として、多様化する市民ニーズに的確に対応し、市民の健康寿命の延伸を目指す取り組みを進める。

1 急病診療事業 (総事業費＝85,921千円)

市の広報紙やホームページ等を活用して夜間の一次急病診療所の役割を市民に十分周知できるよう努めるとともに、平成30年度の急病診療所の移転準備等について、積極的に協力していきます。

また、移転後に生じる空きスペースの活用についても検討を進めていきます。

- ①診療科 内科、小児科
- ②診療日 毎日(365日)
- ③診療時間 19時～23時
- ④予定受診者数 6,188人
- ⑤医療機関案内 19時～翌9時(23時～電話自動応答) (人)

⑥診療体制	区分	通常	年末年始・GW
	医師	2	2
	薬剤師	1	2
	看護師	3	4
	事務員(委託)	1	2

2 学校保健事業 (総事業費＝12,200千円)

児童生徒の健康づくりの充実を図るための検診、相談をはじめ、専門家を学校へ派遣する保健教育等「金沢市健康教育推進プラン」の事業の具現化を図ります。

(1) 検診事業

①心臓2次検診

小・中学校1年生を対象に学校で実施される1次検診で精密検査対象と選別された児童・生徒を対象に診察、心電図、直接撮影を行い、必要に応じて心音図、負荷心電図を行う。

(2) 相談事業

① カウンセリング

毎月3回、児童生徒の行動などについて悩みを持つ児童生徒その保護者を対象に、精神科医師によるカウンセリングと心理カウンセラーによる遊戯療法を行う。

② すこやか発育相談

4月に各学校で実施される身体計測結果で肥満度±20%を超える児童生徒を対象に、小児科医師、栄養士、運動指導士が、発育期における肥満・やせが要因となっておこりうる病気などの情報提供や規則正しい生活・適度な運動・バランスのよい食事などの指導を行う。

(3) 保健教育事業

① 専門家派遣

児童生徒が生涯にわたって健康な生活を送る能力を身につけられるよう、学校の要請に応じて精神科医や産婦人科医などの専門家を派遣し、児童生徒、教職員、保護者を対象とした講演・指導を行う。

② 歯科保健指導

児童生徒が歯や口に関心を持ち、自らが健康に取り組む能力を身につけられるよう、学校の要請に応じて学校医の歯科医院、金沢市歯科医師会の歯科衛生士を派遣し、児童生徒を対象に指導を行う。

③ 手洗い指導

風邪、インフルエンザ、食中毒等の感染症の予防の手段として有効な手洗いの方法が身につけられるよう、学校の要請に応じて学校薬剤師と金沢市薬剤師会の薬剤師を派遣し、児童生徒を対象に指導する。

④ 耳鏡・鼻鏡の消毒・配送

学校で実施される耳鼻科健診用の器具を消毒、配送、回収、保管を行う。

⑤ 「健康と体力」の配布

学校保健統計、体力、運動能力統計資料の冊子を作成し、小中学校に配布する。

(4) 備品等機器の整備、保健教材の補充、消耗品費

検診、測定機器の修繕、専門書・児童用図書等の補充を行う。

3 健康増進事業（総事業費＝40,335千円）

金沢市スポーツ事業団と連携を強化することによって、より効果的で充実した健康増進事業を展開していくとともに、他機関の施設を積極的に活用することで全市民的に広く生活習慣病予防、介護予防の普及・推進に取り組みます。

(1) 健康増進事業【対象：一般市民】（事業費＝34,730千円）

新 ①女性のための健康教室

更年期の女性に多い健康上の悩みや問題についての必要な知識を講話と実技をとおして普及・啓発し、生涯を通じた健康づくりを支援する。

開催回数	定員数	開催場所等
3回	20～40人	健康プラザ大手町 県女性センター（夜間開催）

改 ②健康づくり栄養教室

生活習慣病を予防するためにバランスのとれた食事やより良い生活習慣への行動変容を支援する。

改 ヘルシークッキング

内容や開催拠点を増やして、広く利用促進を図る。

回数 6回→10回（5コース×2回）

開催拠点 2か所→3か所（土曜・夜間開催を増やす）

内容	定員数等	開催場所等
高血圧予防	各2回×20人	健康プラザ大手町 県女性センター（夜間開催） ガスぽーと
高血糖予防		
メタボ予防		
脂質異常予防		
がん予防		

③すっきり！メタボ解消教室

生活習慣病の原因となるメタボリックシンドロームの予防のために必要な生活習慣の改善点に気付き、生活習慣の見直しを実践・継続できるよう支援する。

スポーツ事業団の施設を活用することで、広く市民の利用促進を図る。

開催回数	定員数	開催場所
1コース(10日)×2回	各コース 40人	健康プラザ大手町 鳴和台市民体育館

④出張体力測定

企業、団体、グループ、公民館の要望に応じ、当財団とスポーツ事業団各々の専門性を生かした体力測定や健康・運動プログラムを出張して指導を行う。

⑤専門職員派遣事業

公民館、地域サロン等の要望やスポーツ事業団が実施している「いきいき健康講座」に専門職員を派遣し、健康づくりに関する知識の普及・啓発を図る。

⑥50代からの筋力トレーニング教室

運動不足になりがちな中高年齢者に対して、健康づくりに関するミニ講話やそれぞれに合った筋力トレーニング、有酸素運動の指導を行い、自己の健康づくりや生きがいをもった生活が継続できるよう支援する。

開催回数	定員数	開催場所
1コース(8日)×2回	各コース 15人	健康プラザ大手町

⑦健康ウォーキング

ウォーキングの正しい知識を学ぶとともに、多彩なバリエーション、興味深いコース設定によりウォーキングの魅力を体験することで運動を継続できるよう支援する。

開催回数	定員数	開催場所等
12回	各回 50人	未定

⑧身近な薬草教室

講義、薬草園散策、試食等をとおして、薬用植物の効用や利用方法等を普及することにより、身近な薬草・薬木に親しみ、健康づくりや生きがいづくりを支援する。

開催回数	定員数	開催場所
1回	50人	健康プラザ大手町 北陸大学

⑨からだところのリラックス教室

個人にあった睡眠と休養を実践するために必要な知識を、講話と実技をとおして普及・啓発し、質の良い睡眠習慣と休養の獲得を支援する。

開催回数	参加者定員数	開催場所
3回	各回 30人	健康プラザ大手町

(2) 介護予防事業【対象：65歳以上の高齢者】(事業費＝2,950千円)

新 ①高齢者体力づくり増進教室

体力づくりを中心とした高齢者の健康増進教室を開催する。

毎週1回実施し、運動の習慣化を目指し、健康づくりや介護予防に関する講話や体力測定なども行い、健康へ対する意識の向上を図る。

開催回数	参加者定員数	開催場所
1コース(40回)	40人	健康プラザ大手町

※金沢・健康を守る市民の会から移行

新 ②認知機能向上教室

もの忘れ健診と連動した認知症予防のための2重課題等を取り入れた運動や栄養改善の教室を開催し、認知機能の向上を図る。

対象：もの忘れ健診(対象70・73・76歳)の受診者のうち三次健診の正常判定者等

開催回数	参加者定員数	開催場所
1コース(10日) (3か月間)	各回 30人	健康プラザ大手町

※プログラムの作成及び実地指導については、金沢学院大学平下政美教授等が実施。

③健康スタジオ開放

筋力向上トレーニングマシンやエクササイズバイクを設置している健康スタジオを開放する。スポーツ事業団から指導員の派遣協力を得て、指導、見守り体制を維持する。

開放日時	毎日(祝日、年末年始を除く) 13:00～16:30
------	----------------------------

④歩いてみまっし健康長寿教室

脳の活性化に効果的なウォーキングをとおして認知症の予防に関する知識の普及・啓発を行う。

開催回数	参加者定員数	開催場所
1コース(5日)	20人	健康プラザ大手町

⑤なるほど、なっとく！健康講習会

要介護状態を予防するために、腰痛・膝痛予防等についての講話と体験を行う。

開催回数	参加者定員数	開催場所
3回	各回 30人	健康プラザ大手町

新（3） 在宅医療・介護連携推進事業 （事業費＝2,655千円）

地域包括ケアシステムの実現のため、「在宅医療・介護連携支援センター準備室」

を設置し、在宅医療と介護サービスを一体的に提供できるよう、医療機関と介護サービス事業者等の連携を推進します。

①準備室の 機構・構成 (予定)	室長：金沢市医師会より推薦された医師 (かなざわ在宅ICTネット) スタッフ：金沢市より派遣された職員2人 (専門職1人＋事務職1人)
②準備室の 業務	ア 在宅医療・介護連携支援センターの設立に係る業務 イ 相談業務の準備 ・相談内容及び相談件数の予測 ・在宅医療実施機関や介護施設の情報収集 ・相談窓口（支援センター）の周知 ・地域連携室及び地域包括支援センターとの連携 ウ コーディネーターの選定 エ 医療・介護関係者の情報共有の支援 ・情報共有ツールの活用促進 ・情報共有シート等の検討 オ ICTを用いた情報共有システムの利用促進 カ 在宅医療と介護の連携に関する研修などの実施

（4） その他の事業

- ①健康講座等 年1回 定員100人 高砂大学院生を対象に実施
- ②禁煙・受動喫煙に関する情報提供

4 訪問看護事業 （事業費＝130,494千円）

精神疾患やがん末期等、医療保険の利用者が増加しており、今後も24時間連絡

体制の維持や緊急訪問など安定的なサービスの供給と質の向上に努めるとともに、在宅看取りや外出時の付き添いなど療養生活を支援するために自費（保険外）サービスを新設して、在宅医療の充実を図ります。

- ・看護師数 24名

- ・保険別訪問看護件数等

区 分		H28 (見込)	H27 (見込)	H26 (実績)
介護保険	利用者 (人)	938	937	970
	訪問件数(件)	6,107	6,125	6,038
医療保険	利用者 (人)	744	817	705
	訪問件数(件)	7,269	8,046	6,997
計	利用者 (人)	1,682	1,854	1,675
	訪問件数(件)	13,376	14,171	13,035

新 自費 (保険外) の看護サービスについて

単 位	利 用 料
看護師1時間	6,000円 (最低2時間~の利用)

※早朝(6時~8時)、夜間(18時~22時)は25%増し、深夜(22時~翌6時)は50%増し
交通費、宿泊等は実費で徴収

5 居宅介護支援事業 (事業費=13,507千円)

介護が必要になっても自分らしい生活を実現するため、ケアマネジメントによる支援を、訪問看護ステーションとともに目指す。

- ・ケアマネジャー数2名

区 分	H28 (見込)
ケアプラン作成(件)	897
認定調査(件)	39

6 公的施設管理運営事業 (総事業費=10,638千円)

指定管理者制度に基づき運営している健康プラザ東館は、健康づくりにふさわしい施設として活用されるよう、引き続き一層の市民サービスの向上と安全で快適な施設運営に努めます。

指定管理者選定期間 平成27年度から平成31年度まで

7 一般管理（総事業費＝7,868千円）

金沢健康プラザ大手町西館にかかる施設の管理運営を行う。